

別記

第1号様式（第2条関係）

記載例

教育・保育給付認定申請書

鉛筆や消えるボールペンでは記入しないでください。

年 月 日申請

申請者	住所	(郵便番号 144-8623) 大田区蒲田 5-37-1	
	フリガナ	シガク タロウ	(2)
	氏名	私学 太郎	〇〇-〇〇〇〇

前年1月1日の住所が大田区外の方は、前住所地を必ず記載してください。海外収入がある方は、別途ご準備いただく書類がありますので、ご連絡ください。

子ども・子育て支援法第20条の規定に基づき、保育の必要性等の確認のため、区民の個人番号を除く提出された書類の内容)及び決定した利用者負担額について、必要に応じて区と入所する保育施設等との間で電子メール等を用いて情報を共有することに同意します(本取扱いにより不都合が生じる場合は、事前に申し出ること)。
○区から支給される私立幼稚園等園児保護者補助金について、請求・受領に関する権限を私立幼稚園等設置者に委任することに同意します。

全員分の個人番号を記入してください。

番号	フリガナ		申請者の続柄	性別	生年月日	認定区分(号)	施設名	個人番号
	氏名							
保護者	1	シガク タロウ 私学 太郎	本人	男	〇年〇月〇日	①・2・3	おおた幼稚園	〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
	2	シガク ハコ 私学 花子	妻	女	〇年〇月〇日			〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
申請に係る子ども	3	シガク ジロウ 私学 次郎	子	男	〇年〇月〇日	1・2・3		〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇
	4			女				
	5			男				

通園する「施設名」を記入してください。

「1」に〇を付けてください。

※ 上記認定区分欄については、該当する子どもが幼稚園等を利用を希望する場合は1に、満3歳以上で保育の利用を希望する場合は2に、満3歳未満で保育の利用を希望する場合は3に○を付けてください。
※ 保護者の労働又は疾病等の理由により保育の利用を希望する場合は、2又は3に○を付けた場合は、次の事項に記入してください。

入園日を記載してください。

の保育の必要性	申請に係る子どもとの続柄	保育を必要とする事由(当てはまる項目に○を付けてください。) □就労(□申請児童の育児休業中 □申請児の下の子の育児休業中) □病・障害 □介護等 □災害復旧 □求職活動 □就学 □その他()	□妊娠・出産 □疾病
	申請に係る子どもとの続柄	保育を必要とする事由(当てはまる項目に○を付けてください。) □就労(□申請児童の育児休業中 □申請児の下の子の育児休業中) □病・障害 □介護等 □その他()	□妊娠・出産 □疾病
必保育量	希望する保育時間	*希望する保育時間 □保育標準時間(保育最長利用時間11時間) □保育短時間(保育最長利用時間8時間)	
確認欄	区が教育・保育給付認定に必要がある場合には、同一世帯者の課税状況等を公簿等により確認することがありますので、そのことについて同一世帯者の承諾をとっています。		保護者署名 _____

下部太枠内の記載は不要です。

※ 申請内容が実際と異なる場合は、教育・保育給付認定を取り消すことがあります。